

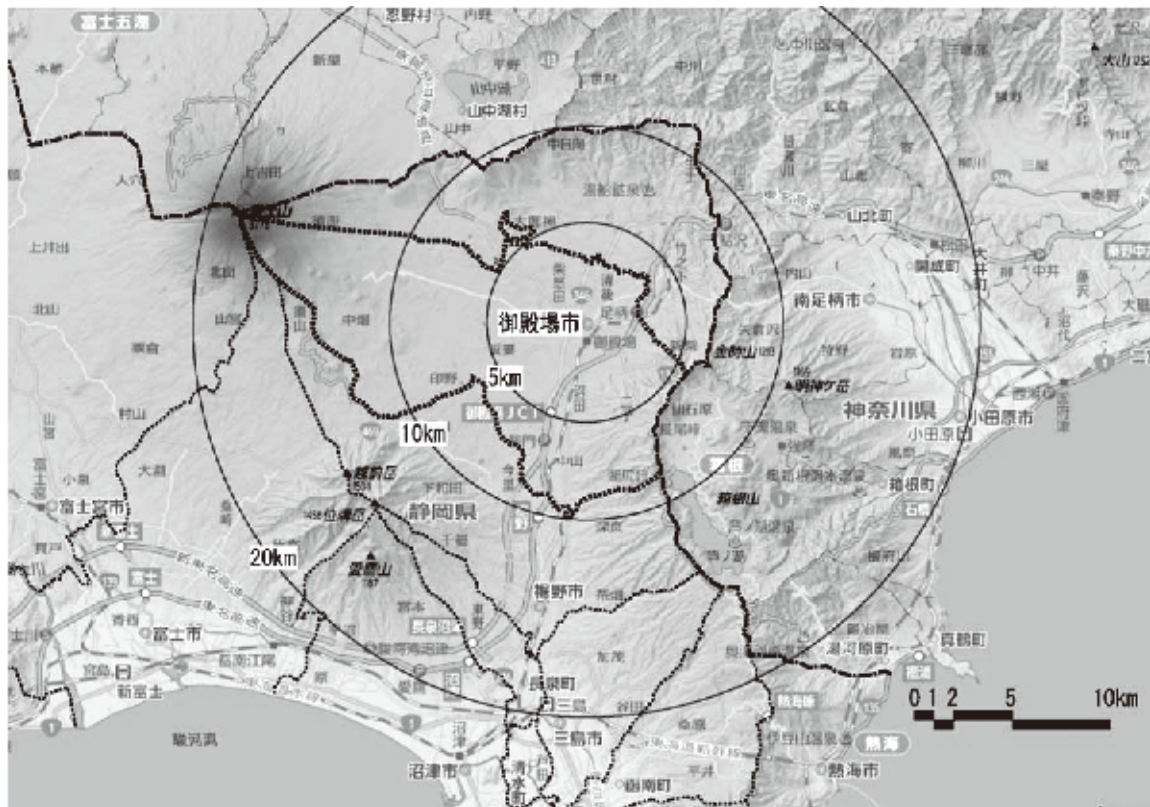
3. 御殿場市の芸術文化の実態

■ 御殿場市の概況

1) 御殿場市の位置

- 本市は、静岡県東部に位置し、西の富士山、東の箱根山、北の丹沢山地、南西の愛鷹山に囲まれた立地となっている。富士山の裾野に位置することから、高原的な気候風土となっている。
- 市域は東西に24km、南北に16kmの広がりを持ち、面積は194.63km²である。
- 本市のコミュニティ圏としては、大きく御殿場、富士岡、原里、玉穂、印野、高根の6つの地区からなる。
- また、本市は、静岡県東部の中核的な都市としての発展が期待されている。東京都心から80km圏に位置する。

■ 御殿場市の位置



■ 御殿場市の市域

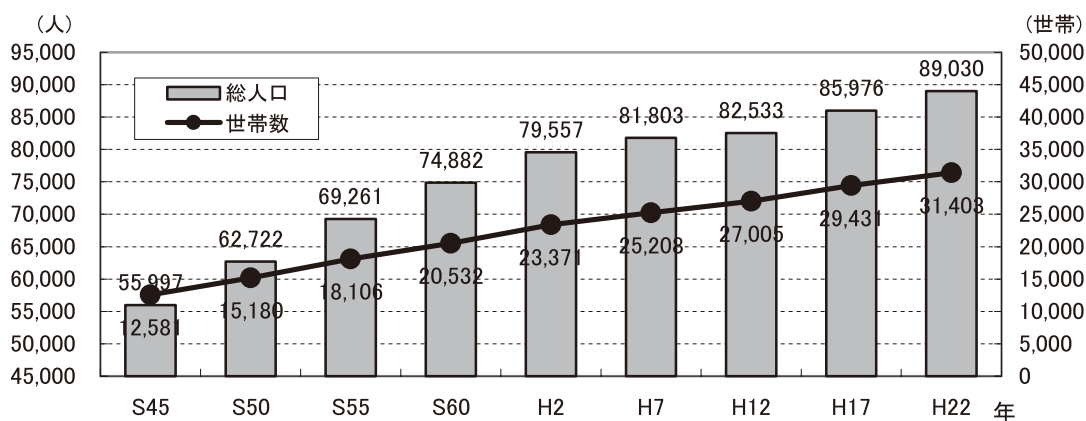


2) 人口・世帯数の状況

(1)人口・世帯数の推移

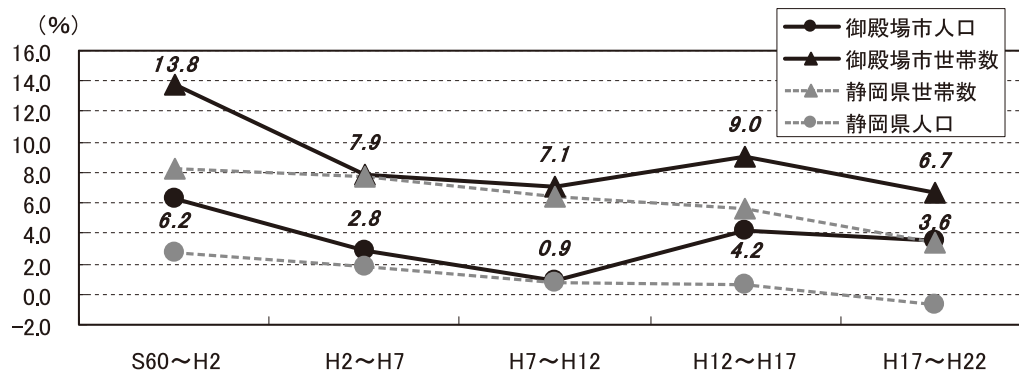
- 本市の2010(H22)年における総人口・世帯数は、89,030人・31,400世帯であり、人口・世帯数ともに増加傾向が続いている。過去5年間(2005～2010)の増加率は、人口は3.6%、世帯数は6.7%で、いずれも県全体を上回る伸び率となっている。

■人口・世帯数の推移



(資料：国勢調査)

■人口・世帯数増加率の推移



(資料：国勢調査)

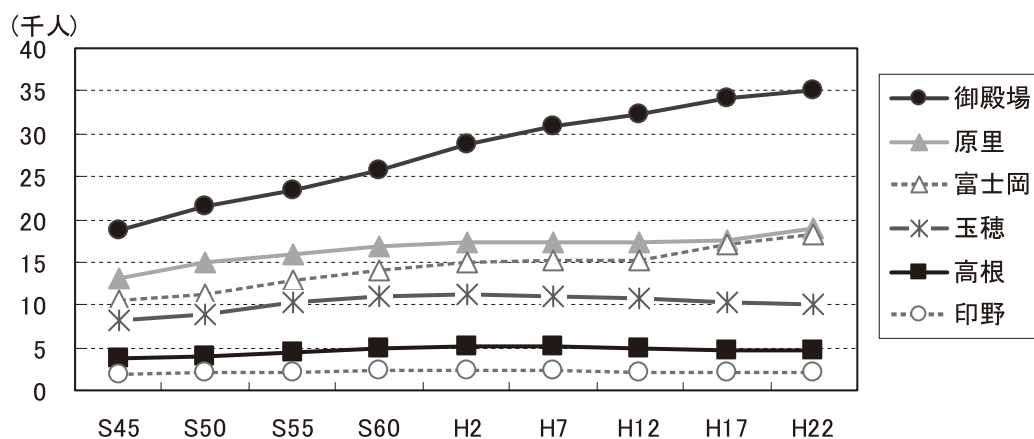
(2) 地区別人口の推移

- 地区別の人口は、御殿場地区が最も多く、全体の約4割を占めており、富士岡地区と原里地区がそれぞれ約2割を占めている。
- 近年では御殿場地区と富士岡地区、原里地区の人口が増加しており、その他の地区は漸減傾向にある。

■地区区分図



■地区別人口の推移



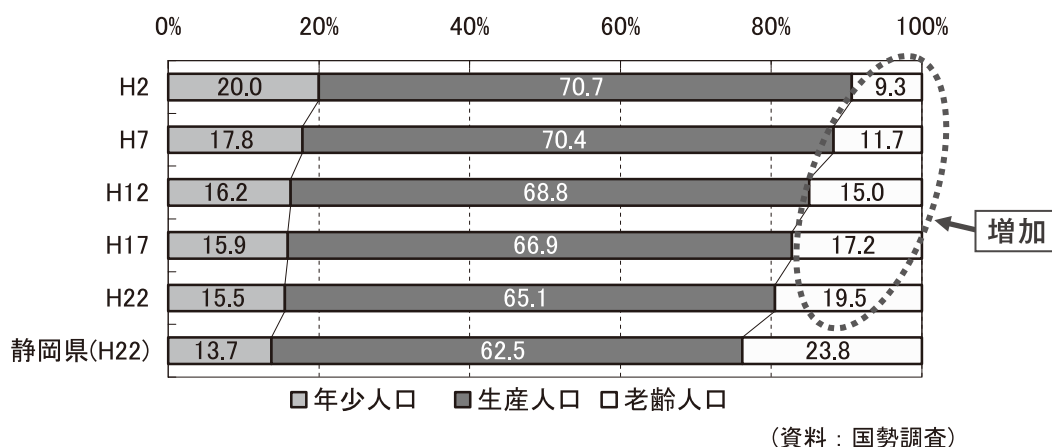
地区	H2	H7	H12	H17	H22	H22 割合
御殿場	28,765	30,853	32,242	34,152	35,049	39.4%
富士岡	14,993	15,184	15,096	17,075	18,199	20.4%
原里	17,197	17,331	17,325	17,545	18,840	21.2%
玉穂	11,266	11,069	10,801	10,357	10,159	11.4%
印野	2,267	2,224	2,176	2,100	2,074	2.3%
高根	5,069	5,142	4,893	4,747	4,709	5.3%
計	79,557	81,803	82,533	85,976	89,030	100.0%

(資料：国勢調査)

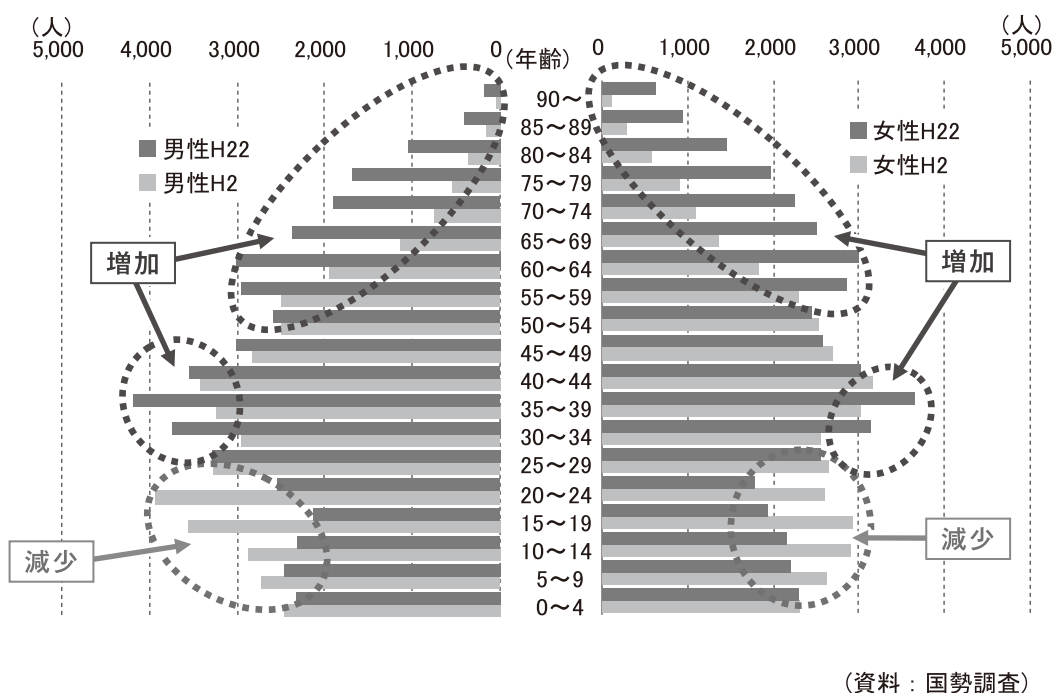
(3) 年齢別人口の推移

- 平成22年の年齢3区分別の人口は、「0～14 歳(年少人口)」が15.5%、「15～64 歳(生産人口)」が65.1%、「65 歳以上(高齢人口)」が19.5%となっており、静岡県全体と比較して高齢人口割合が低い。しかし、御殿場市においても、高齢人口割合が増加傾向にあり、少子高齢化が急速に進行していることがうかがえる。
- 5歳階級別人口で見ると、20年前と比較して、年齢別人口の構成が大きく変化しており、24歳以下が減少し、30代及び55歳以上が増加している。

■ 年齢3区分別人口の推移

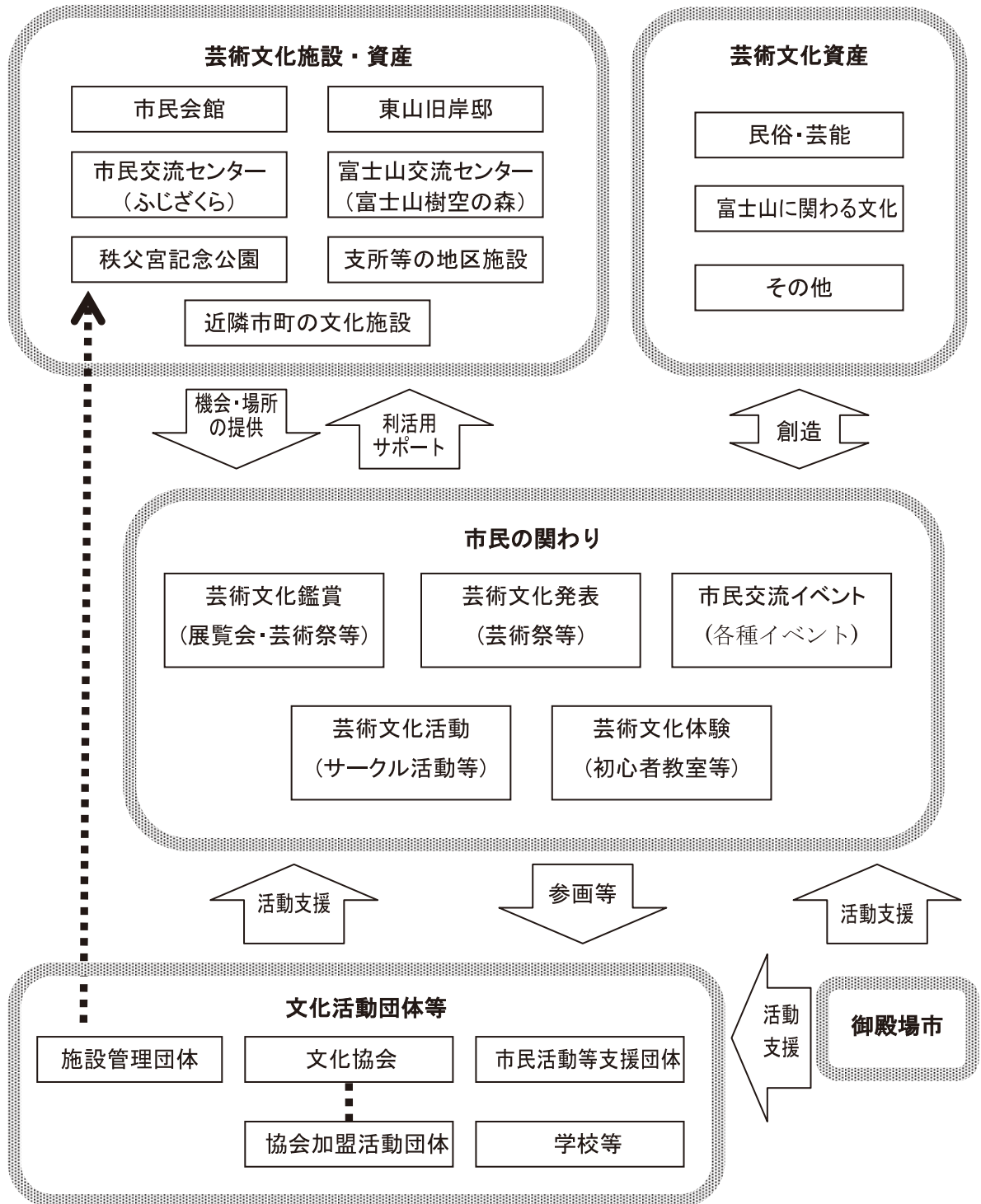


■ 5歳階級別人口の推移



■ 御殿場市の芸術文化の状況

1) 御殿場市の芸術文化の概況



2) 芸術文化施設等の整備状況

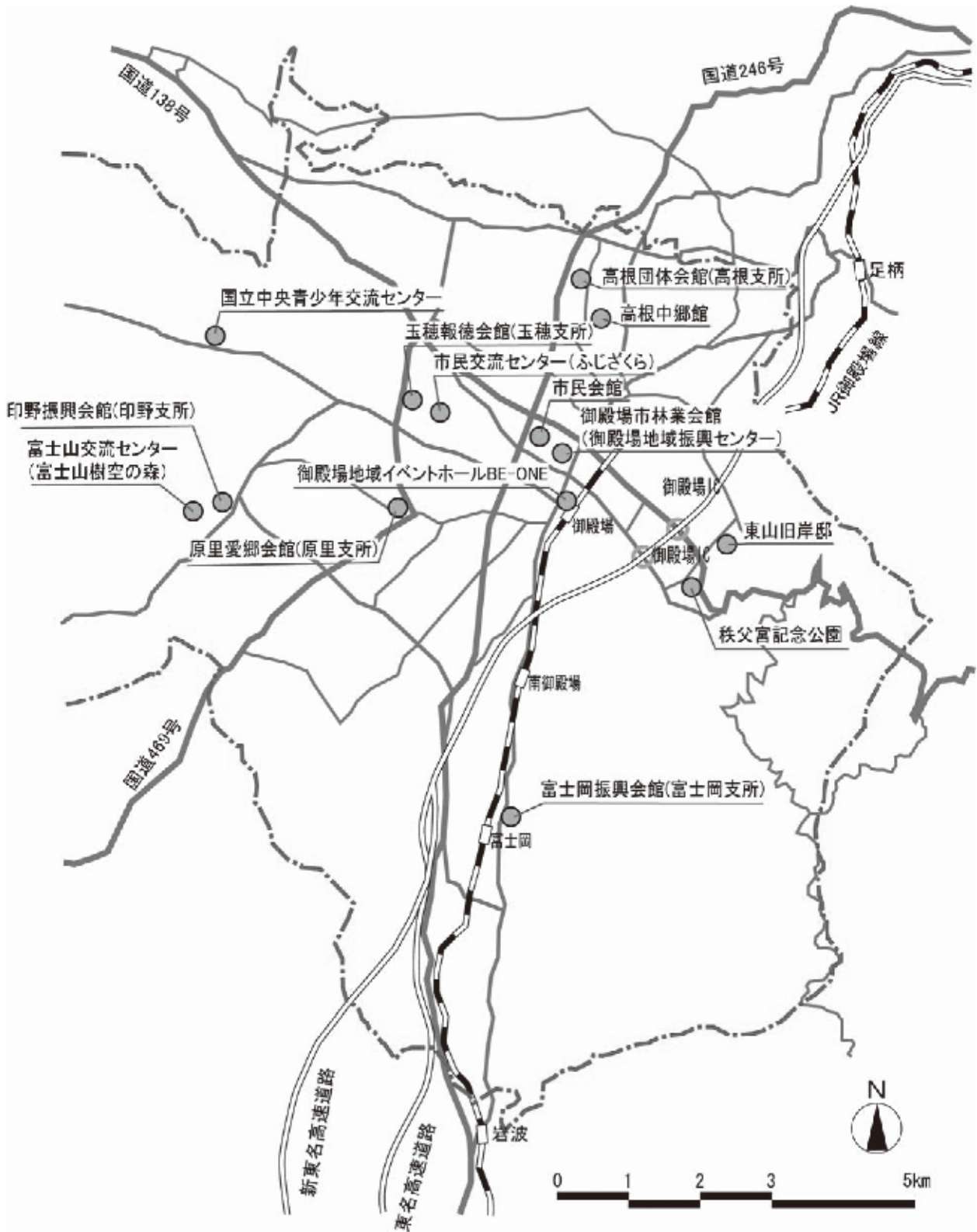
(1) 御殿場市内の主な芸術文化施設等

- 市民会館は、市民の芸術文化活動の拠点施設となっており、1,000人以上を対象としたイベント等が可能な大ホールを備えている。また、市民交流センター（ふじざくら）が平成20年にオープンし、高齢者等を対象とした文化教室や発表・展示等の場としても利用されている。
- その他、秩父宮記念公園や東山旧岸邸などの文化施設や地域ごと支所・地区公民館等の文化活動拠点施設が存在する。

■ 御殿場市内の主な芸術文化施設等

施設名称	所在地	開設年	施設内容
市民会館	萩原	S52	大ホール(1153名) 小ホール(400名) リハーサル室、楽屋、会議室、展示ホール、 多目的室、視聴覚室、茶室、調理実習室
市民交流センター (ふじざくら)	萩原	H20	交流ホール(361名) 会議室、研修室、大広間、市民活動室等
秩父宮記念公園	東田中	H17	記念館・展示室、管理事務所、秩父宮メモリアルガーデン等
東山旧岸邸	東山	H21	本館、展示研修室
富士山交流センター (富士山樹空の森)	印野	H23	交流ホール、天空シアター、企画展示室、 研修室、レストラン、地域交流スペース、多目的室、展望テラス等
御殿場地域 イベントホールBE-ONE	新橋	H11	スタジオ、ギャラリーA・B、スペースA・B
御殿場市林業会館 (御殿場地域振興センター)	萩原	S55	第1研修室(120名)、第2研修室(32名)、第3 研修室(24名)等
富士岡振興会館 (富士岡支所)	中山	S62	多目的ホール(72～90名)、集会室(50名)、談 話室、小会議室、図書室
原里愛郷会館 (原里支所)	川島田	S57	大集会室(300名)、小集会室(80名)、和室(24 名)、展示室(30名)
玉穂報徳会館 (玉穂支所)	茱萸沢	H19	区民ホール(250名)、会議室、和室、展示ホ ール
印野振興会館 (印野支所)	印野	S50	大ホール、小ホール、学習室AB、保育室、 休養室(和室)等
高根団体会館 (高根支所)	塚原	S54	集会室(350名)、研修室、談話室、展示室等
高根中郷館	山之尻	H5	中郷ホール(170名)、古民家、伝承スタジオ、 企画展示室、和室等
国立中央青少年交流の家	中畑	S34	講堂(500名) 研修施設、体育館、屋外スポーツ施設、屋 外体験活動施設

■施設分布図



(2) 周辺都市における主な芸術文化施設

- 御殿場市の近隣市町においても、1000人前後が収容可能な大ホールを備えた文化施設が整備されている。

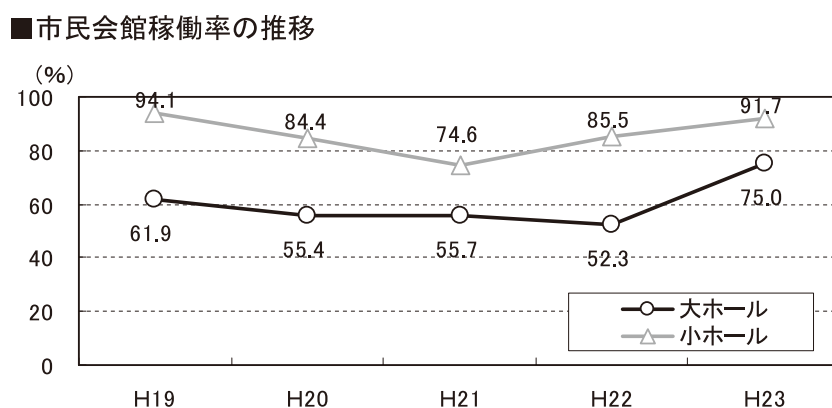
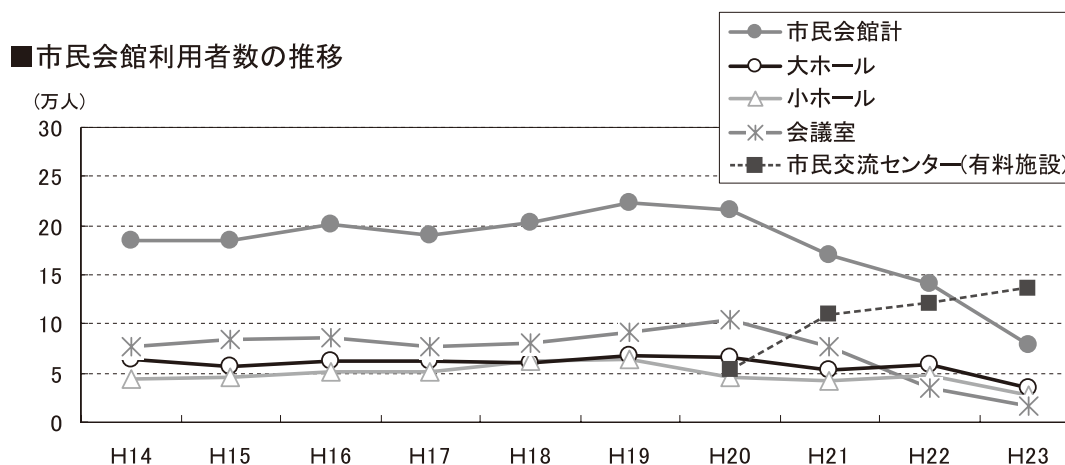
■ 御殿場市近隣の主な芸術文化施設

施設名称	所在地	開設年	施設内容	駐車場
小山町総合文化会館	小山町阿多野	H4	大ホール(996名) 多目的ホール(300名) 会議室、談話室、和室、展示室、 視聴覚室、児童集会室、調理実習 室、美術工芸室	250台
裾野市民文化センター	裾野市石脇	H3	大ホール(1190名) 多目的ホール(344名) 会議室、音楽室、和室、展示室、 美術・工芸室、調理実習室	350台
長泉町文化センター (ベルフォーレ)	長泉町下土狩	H8	大ホール(800名) イベントホール(125名) 会議室、和室、工芸室、リハーサ ル室、茶室、陶芸窯	120台
清水町地域交流センター	清水町堂庭	H21	多目的ホール(350名) 音楽練習室、会議室、研修室、調 理実習室、和室、工芸室、郷土資 料室	104台
三島市民文化会館	三島市一番町	H3	大ホール(1202名) 小ホール(355名) 会議室、和室、喫茶室、梅御殿	無
沼津市民文化センター	沼津市御幸町	S57	大ホール(1516名) 小ホール(526名) 会議室、和室、展示室、レストラン	157台

3) 芸術文化施設の利用状況

(1) 市民会館

- 近年の利用者数は平成19年度をピークとして減少傾向にある。特に、平成20年以降は会議室と小ホールの利用者数が大きく減少しており、これは市民交流センター(ふじざくら)の開設が影響しているものと考えられる。
- 大ホールに関しては、市内で千人以上を収容できる唯一の文化施設であることから、毎年6万人前後の利用があるが、平成20年以降はやや減少傾向にある。
- 施設の稼働率は、大ホールよりも小ホールの方が高く、大ホールは余裕がある状況といえる。



※稼働率: 使用件数/使用可能日数

■ 市民会館利用者数の推移

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
大ホール	62,584	62,330	60,715	67,246	66,328	52,623	58,639	35,196
小ホール	51,663	50,982	62,308	63,343	46,597	41,174	46,972	27,445
会議室	86,225	76,323	80,083	92,088	103,355	77,131	34,505	16,906
計	200,472	189,635	203,106	222,677	216,280	170,928	140,116	79,547

※平成23年4月～9月(6ヶ月間)はホール棟及び会議棟の耐震補強工事で完全閉館となっていた。

※主な利用内容

大ホール: 毎年、市民会館の自主事業として、月1回程度のペースでコンサートや公園回答のイベントが実施されている。また、市民芸術祭の発表の場や市内の中学校や高等学校、文化活動団体の発表の場等として活用されている。

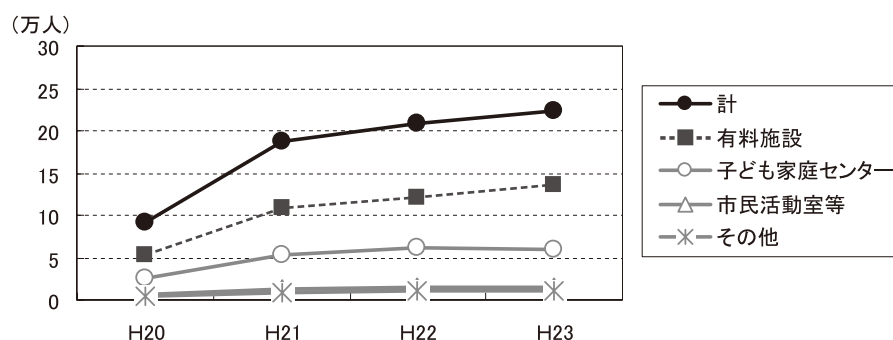
小ホール: 小規模なコンサートや講演会、美術展等の場として利用されている。

会議室等: 各種カルチャー教室等の場として活用されている。

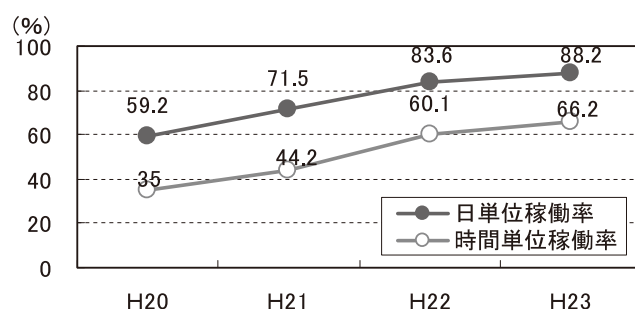
(2) 市民交流センター（ふじざくら）

- 市民交流センター（ふじざくら）は、市民の総合交流、市民活動の推進及び児童福祉、老人福祉その他社会福祉の増進を図るために平成20年10月に開設した。
- 平成23年度の利用者総数は約223,636人で、施設のオープン以来年々増加傾向にある。施設のうち、芸術文化活動と関わりが深い交流ホール、会議室、研修室等の有料施設の利用者数は利用者全体の6割以上を占めている。
- 施設の稼働率は日単位で見ると平成23年度は9割近くに達しており、高い利用率であることが伺える。

■ 市民交流センター（ふじざくら）利用者数の推移



■ 市民交流センター（ふじざくら）稼働率の推移



■ 市民交流センター（ふじざくら）利用者数の推移

年度	H20	H21	H22	H23
有料施設	53,659	109,457	121,566	136,763
子ども家庭センター	25,304	53,818	62,429	60,467
市民活動室等	7,009	13,600	15,543	15,616
その他	5,094	9,473	9,667	10,790
計	91,066	186,348	209,205	223,636

(H20 は、H20.10.1～H21.3.31 の利用者数)

※有料施設は交流ホール、会議室、研修室、大広間等の利用

市民活動室等は市民活動室、ボランティアビューロー、録音・点訳室の利用

その他は見学、ふれあい相談、介護保険事業の利用者

※主な利用内容

交流ホール:交流会や発表会などの多目的に利用されている。

会議室:各種福祉団体等の活動やカルチャー教室等の場として活用されている。

交流ロビー:展示コーナーにおいて、市民の文化芸術作品等の展示が随時行われている。

(3) 秩父宮記念公園

- 秩父宮記念公園は、平成8年9月、秩父宮家から御殿場市に遺贈され、その後、御殿場市により整備され、平成15年4月に開園した。公園内には記念館(母屋)や三峰窯、秩父宮メモリアルガーデン等が整備されている。
- 入園者は四季折々の植物の鑑賞などの観光目的が主体となっており、年間10万人前後が訪れている。
- 文化施設としての活用として、絵画や山野草、盆栽などの展示会や文化教室、雅楽等のコンサートなどのイベントが行われており、会議室・多目的室・体験学習室は、利用が一般に開放されている。

■ 秩父宮記念公園入園者数等の推移

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
入園者数	93,218	106,604	97,711	105,953	113,669	108,526	99,184
会議室等利用日数	7	43	47	45	57	28	22

※会議室等利用日数は、会議室、多目的室、体験学習室の利用日数の合算

(4) 東山旧岸邸

- 東山旧岸邸は、首相を務めた岸信介の自邸として1969年に建てられたもの(建築家吉田五十八の晩年の作品)で、平成15年に御殿場市に寄贈されたあと、平成21年から一般公開されている。
- 施設は伝統的な数寄屋建築である邸宅と庭園からなり、市外からの見学者が多い。また、施設を活用し、こどもを対象としたワークショップや茶会等のイベントが開催されている。

■ 東山旧岸邸入館者数の推移

年度	H21	H22	H23
開館日数	109	306	311
入館者数	6,812	18,697	16,758

※平成21年11月開館

(5) 富士山交流センター(富士山樹空の森)

- 富士山交流センター(富士山樹空の森)は、市民相互の交流、市民と自衛隊との交流、市民と観光客と自衛隊との「交流」を深めることを目的として、ビジターセンターや展示室、研修室等の建築物と公園(交流の森・広場)が整備されている。
- 平成23年度の来園者数は355,000人、常設展示室(富士山の様々な映像が鑑賞できる景観シアター)の来場者数は47,284人となっている。その他、富士山に関する写真展や絵画展、昆虫展など企画展示が行われている。

(6) 御殿場地域イベントホール BE-ONE

- 御殿場地域イベントホールBE-ONEは、市民の教養・文化の向上と交流を促進し、地域の活性化を図ることを目的に、平成11年にJR御殿場駅前の再開発ビル内に整備された。一般貸し出し用のスタジオ、ギャラリー、スペースからなる。
- 過去5年間の利用状況については、日数で150～330日、人数で2,100～6,300人である。その内、芸術文化活動の展示・発表等は、86日・2,945人(平成23年度)となっている。

■御殿場地域イベントホール BE-ONE 利用状況の推移

年度	H19	H20	H21	H22	H23
利用日数	288	152	142	162	332
利用者数	4,446	2,194	3,845	5,962	6,349

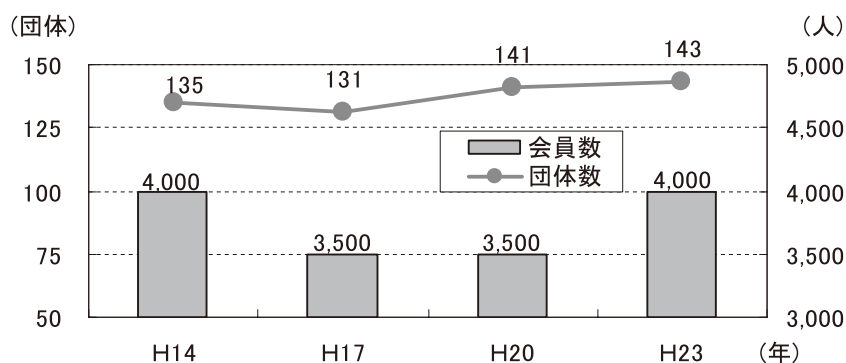
4) 芸術文化活動団体等の状況

(1) 市文化協会

①加盟団体・会員数

- 市文化協会は、御殿場市内で活動する各種文化団体で構成される組織で、143団体、約4,000人の会員数となっている。
- 加盟団の内訳としては、音楽や美術から将棋、囲碁、茶道、華道、舞踊、生活文化など幅広くなっている。

■文化協会加盟団体数・会員数の推移



■平成 24 年度文化協会加盟団体の内訳

連盟・協会等	団体数	連盟・協会等	団体数
御殿場市合唱連盟	5	御殿場市華道連盟	20
御殿場市器楽連盟	4	御殿場市美術協会	6
御殿場謡曲会	2	将棋協会	1
御殿場三曲連盟	5	囲碁協会	1
民謡連盟	5	御殿場市園芸連盟	4
詩吟連盟	3	御殿場市茶道和交会	10
御殿場市書道連盟	15	着付け連盟	4
手工芸連盟	13	生活文化の会	1
御殿場市写真協会	3	御殿場俳句会	1
御殿場市日舞協会	7	御殿場短歌会	1
御殿場市洋舞連盟	9	御殿場民俗文化保存協会	1
御殿場市民踊連盟	7	和装連盟	2
アマチュアダンス連盟	9	歌謡・歌唱協会	4
		計	143

②主な活動内容

- 団体の活動としては、各団体における芸術文化活動とともに、文化少年団体体験教室やカルチャー教室の開催、市民芸術祭の開催、出前講座の開催、映画上映会、機関誌“くろつぐみ”の発行などの様々な活動を行っている。

■平成 24 年度文化協会の主な活動計画

活動事業等	活動内容(H24 年度)
くろつぐみ(機関紙)の発行	5 月と 9 月に発行 各 5000 部
文化少年団体体験教室	幼児、小学生、中学生を対象として様々な芸術文化体験機会を提供
映画上映会の開催	毎年 1 回映画の上映会を開催
会館カルチャー教室	市民会館において各種初心者教室を開催
H24 年度市民芸術祭	各展示、舞台の体表者と理事が実行委員になり、部門ごとの運営委員会で運営、開催
オープンハウス 2012 (青少年交流の家祭り)	展示(華道・書道・盆栽)茶席・各種体験で参加 (10 月予定)
秩父宮記念公園	さくら祭り・もみじ祭り・山野草展・防災展・手工芸展・和装展・着付体験・もみじ書道展・華道連盟いけばなボランティア・夕暮れ音楽会各団体参加など
姉妹都市ビーバートン市 訪問団受入事業協力	文化体験、展示他 (7 月予定)
出前講座	文化協会加盟団体が、学校や地域団体等の依頼に応じて文化活動の講座を実施
ホームページによる情報 発信	芸術教室、実施事業の紹介
その他	研修旅行、他都市の団体等との文化交流

資料：文化協会ホームページ(平成 24 年度御殿場市文化協会事業計画)

5) 各種教室、催し物、イベント等の開催状況

(1) ごてんば市民芸術祭

①開催状況

- 市と文化協会が共催し、市内で文化芸術の活動をしている市民が活動の成果を発表する機会を設けるもので、自発的な参加と創造により薫り高い文化を築き上げることを目的手段としている。
- スケジュールは、年間を通して、様々な分野の活動の展示や発表会が行われる。

■平成 24 年度 ごてんば市民芸術祭 「スケジュール」

開催期日	実施事業	場所
平成 24 年 6 月 16 日～24 日	◆写真展	市民会館展示ホール
6 月 16 日	◎オープニングセレモニー	市民会館エントランス
6 月 16 日～17 日	◆華道展 ◎ゆかたの着付教室	市民会館小ホール 市民会館和室
6 月 24 日	★洋舞のつどい	市民会館大ホール
7 月 1 日	★コーラスフェスティバル	市民会館大ホール
9 月 21 日～23 日	◆美術展	市民会館小ホール
9 月 22 日	★ほのぼのコンサート	市民会館大ホール
9 月 23 日	★邦楽のつどい	市民会館大ホール
9 月 29 日	◎囲碁大会	市民交流センター (ふじざくら)
9 月 30 日	◎将棋大会	市民会館会議棟
9 月 29 日～30 日	◆文化展 (園芸・手工芸・俳句短歌・詩・生活文化)	市民会館小ホール・ 展示ホール
10 月 6 日	★吹奏楽のつどい	市民会館大ホール
10 月 12 日～14 日	◆書道展	市民会館小ホール・ 展示ホール
10 月 27 日～28 日	◆文化展 武器刀剣展	秩父宮記念公園
10 月 28 日	★日本芸能のつどい	市民会館大ホール
11 月 3 日	◎総合表彰式(写真・書道・美術)	市民会館小ホール
11 月 3 日～4 日	◆文化展 着物着付け体験 ◆文化展 茶会(4日のみ)	秩父宮記念公園
11 月 6 日～11 日	◆優秀作品展	市民会館展示ホール
11 月 10 日	★歌謡のつどい	市民会館大ホール
11 月 18 日	★アマチュアダンスフェスティバル	市民交流センター (ふじざくら)
平成 25 年 2 月 6 日～12 日	◆美術幼少年展	市民会館大ホール・ 展示ホール
2 月 9 日	★ジュニアフェスティバル	市民会館大ホール

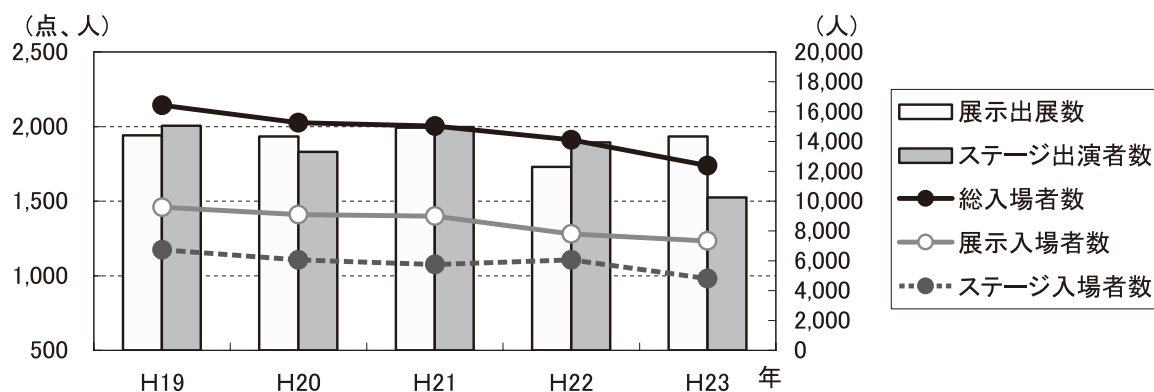
※ ★はステージ部門、◆は展示部門、◎はその他

資料：御殿場市文化協会ホームページ

②出演者数・入場者数等の状況

- 毎年の写真展や華道展、書道展、美術展などの展示部門の出展数2,000点近くであり、ステージでの発表者は1,500人以上となっている。
- 展示やステージを合わせた総入場者数は12,000人以上となっている。

■市民芸術祭出演者数・入場者数等の推移



(単位: 展示は点、その他は人)

実施事業	出展数・出演者数					入場者数				
	H19	H20	H21	H22	H23	H19	H20	H21	H22	H23
写真展	81	78	78	76	74	1,000	500	700	600	600
華道展	100	100	100	100	80	730	800	800	800	500
書道展	68	83	80	71	65	600	800	800	800	700
美術展	115	108	85	104	108	800	800	600	600	600
文化展	580	500	600	500	300	2,000	1,500	2,000	1,500	1,000
武具刀剣展 きもの着付 和装展示	-	-	-	-	300	-	-	-	-	930
美術幼少年展	898	978	946	843	1,007	4,000	3,300	3,000	3,000	3,000
優秀作品展	35	36	32	35	-	450	900	600	500	-
ポスター原画	65	50	72	-	-	-	500	500	-	-
展示計	1,942	1,933	1,993	1,729	1,934	9,580	9,100	9,000	7,800	7,330
吹奏楽のつどい	367	337	345	354	257	1,000	500	550	700	700
日本芸能のつどい	278	247	221	230	200	600	500	400	600	500
邦楽のつどい	166	116	96	115	100	700	400	300	200	300
歌謡のつどい	49	42	48	41	41	580	650	500	600	600
アマチュアダンスフェスティバル	316	264	256	240	280	500	450	300	400	400
ほのぼのコンサート	95	87	70	63	77	450	150	300	200	200
コーラスフェスティバル	250	273	289	269	289	700	800	800	800	800
ジュニアフェスティバル	165	185	356	277	280	1,100	1,200	1,400	1,300	1,300
洋舞のつどい	320	280	316	306	-	1,100	1,400	1,200	1,250	-
ステージ計	2,006	1,831	1,997	1,895	1,524	6,730	6,050	5,750	6,050	4,800
ゆかた着付体験	-	-	-	-	-	-	10	15	15	10
囲碁大会	-	-	-	-	-	60	-	100	100	100
将棋大会	-	-	-	-	-	50	-	60	34	51
総合表彰式	-	115	66	66	70	-	100	100	100	100

※ アマチュアダンスフェスティバルの出演者数はペア数×2人でカウント

(資料: 文化スポーツ課資料)

(2) 各種教室

①教室開催状況

- 市民会館等を会場として、文化協会が企画運営する各種初心者教室や市民会館が自主事業として行う各種教室等が開催されている。
- また、市民交流センター(ふじざくら)においても、高齢者支援に関する事業として、寿大学やシルバー大学院、絵手紙教室、カラオケ教室、陶芸教室等が開催されている。

■文化協会企画運営教室

対象	分野	教室数	教室内容
子ども向け	美術	2	油絵、フラワーデザイン
	舞踊	1	フリースタイルダンス
	生活文化	4	将棋、生け花、ビーズ手芸、折り紙
	文芸	1	俳句
	計	8	
大人向け	音楽	5	琴、コーラス、尺八、歌謡・歌唱
	美術	15	書道、水墨画、水彩画、籐工芸、手まり作り、革工芸、押し花、ちぎり絵、アートフラワー、友禅染め、フラワーアレンジ、つるし飾り、デジカメ、ビーズ手芸
	舞踊	4	フリースタイルダンス、フラダンス、社交ダンス
	生活文化	10	手編み、生け花、盆栽、山野草、着付け、茶道
	文芸	1	俳句
	計	35	

※教室数は平成24年5月現在

■市民会館企画運営自主事業

対象	分野	教室数	教室内容
子ども向け	音楽	7	リトミック、和太鼓、フルート、サクソ、トランペット、ホルン
	美術	2	絵画造形
	舞踊	4	バレエ、タップダンス
	計	13	
大人向け	音楽	10	フルート、トランペット、クラリネット、オカリナ、ウクレレ、ゴスペル、ドラム、エレキギター、エレキベース、キーボード
	美術	8	陶芸、フラワーアレンジメント、シルバーアクセサリー、パワーストーン小物、スイーツデコレーション、バックハンガー、携帯デコレーション、スマートフォンイヤホンジャック
	舞踊	3	バレエストレッチ、フラメンコ、タップダンス、
	生活文化	3	料理、男の料理、ベビーマッサージ
	計	24	

※教室数は平成24年5月現在